

冒険遊び場づくり活動団体の活動実態とその経年変化

第6回 冒険遊び場づくり活動団体実態調査の結果より



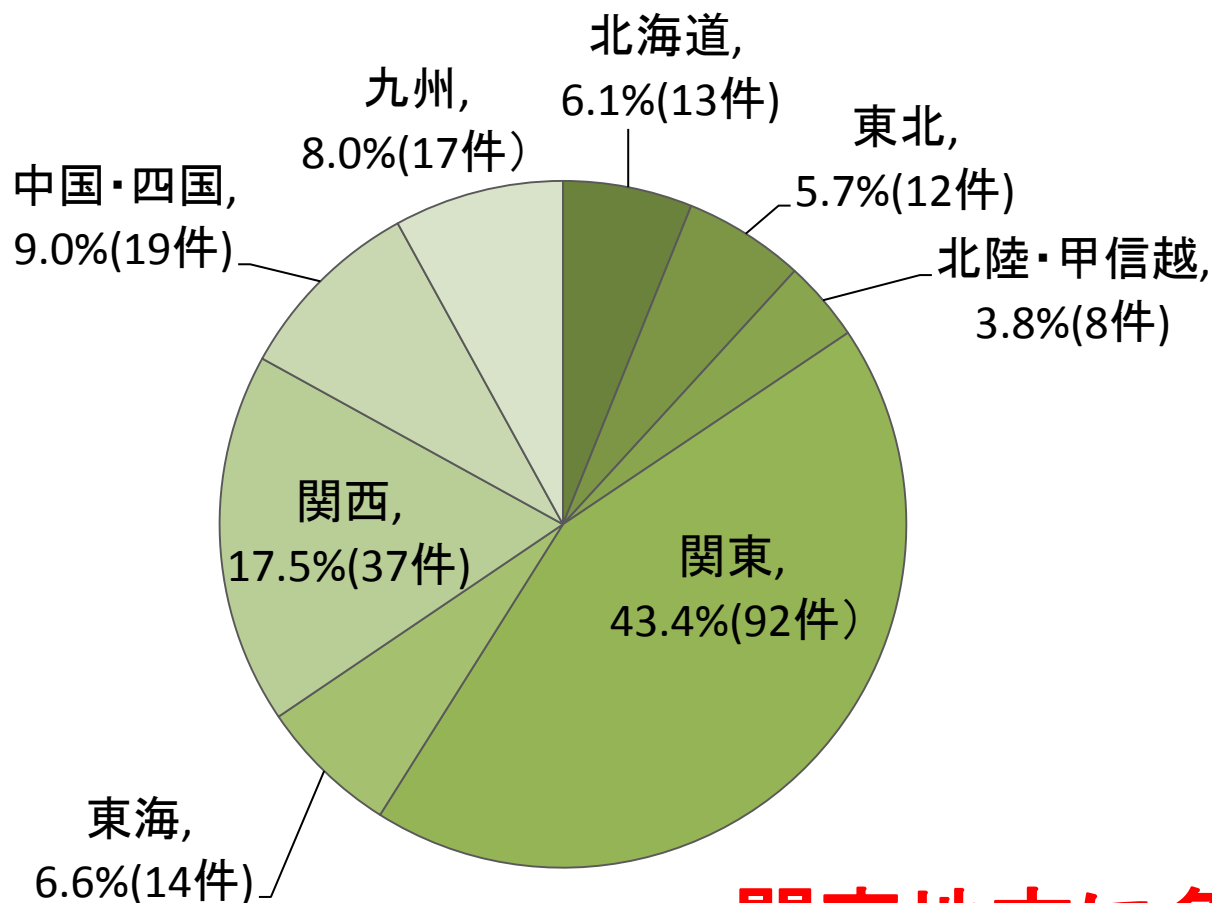
2014年9月

特定非営利活動法人 日本冒険遊び場づくり協会
(調査協力: 神戸女子大学家政学部 梶木典子)

第6回 冒険遊び場づくり活動実態調査

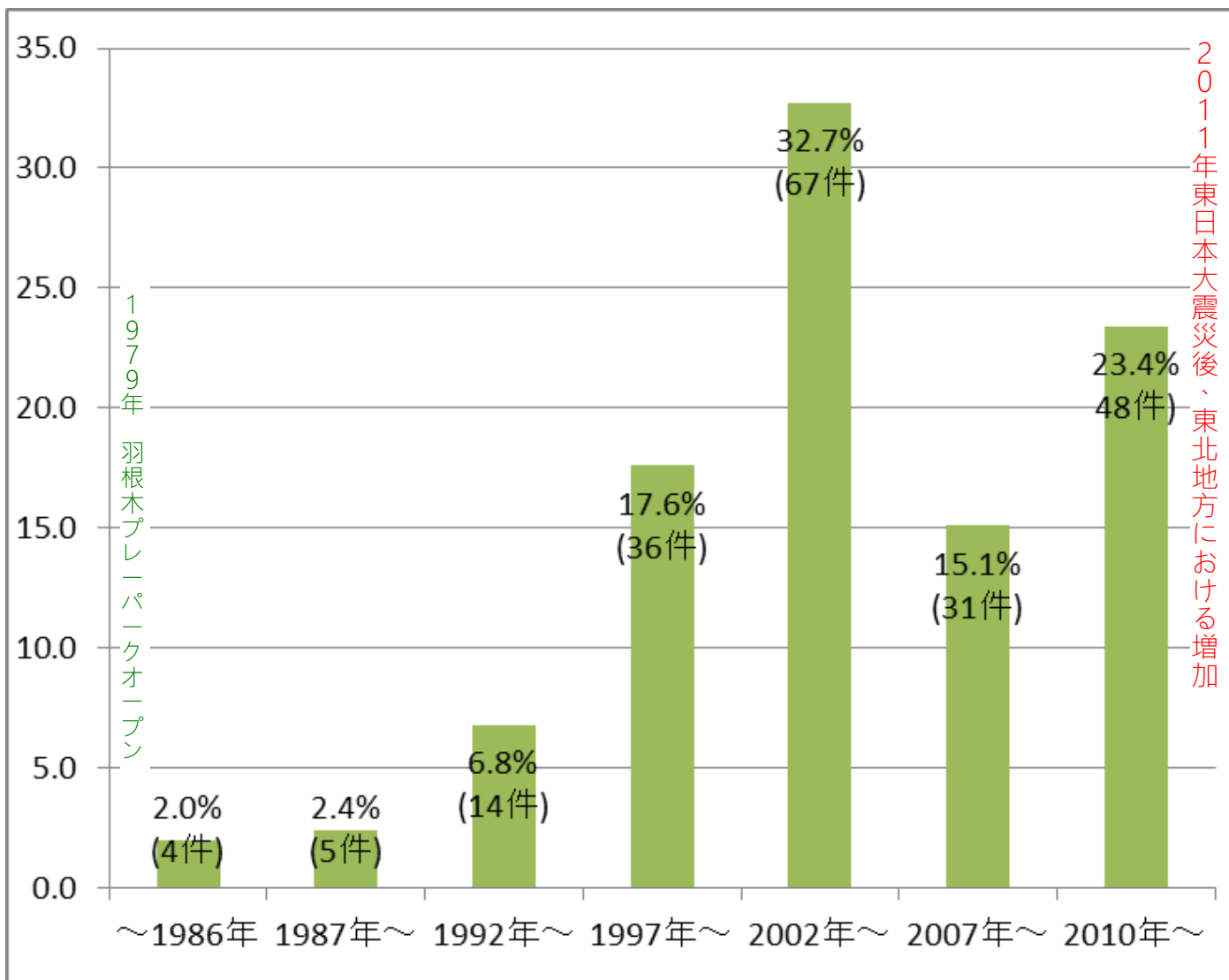
	第6回(2013年)	第5回(2010年)	第4回(2007年)
調査対象	全国各地の 冒険遊び場運営団体	全国各地の冒険遊び場	
配布/回収 方法	郵便配布/ Web・FAX・メール回収	郵便配布/郵送回収	
調査期間	2013年12月～1月	2010年9月～12月	2007年9月～12月
有効回答数	212	166	125
配布数	399	274	230
回収率	53.1%	60.6%	54.3%

(1) 地域別にみた活動団体数



関東地方に多い

(2) 活動開始年



(3-1) 活動頻度

月1回～数回が多い

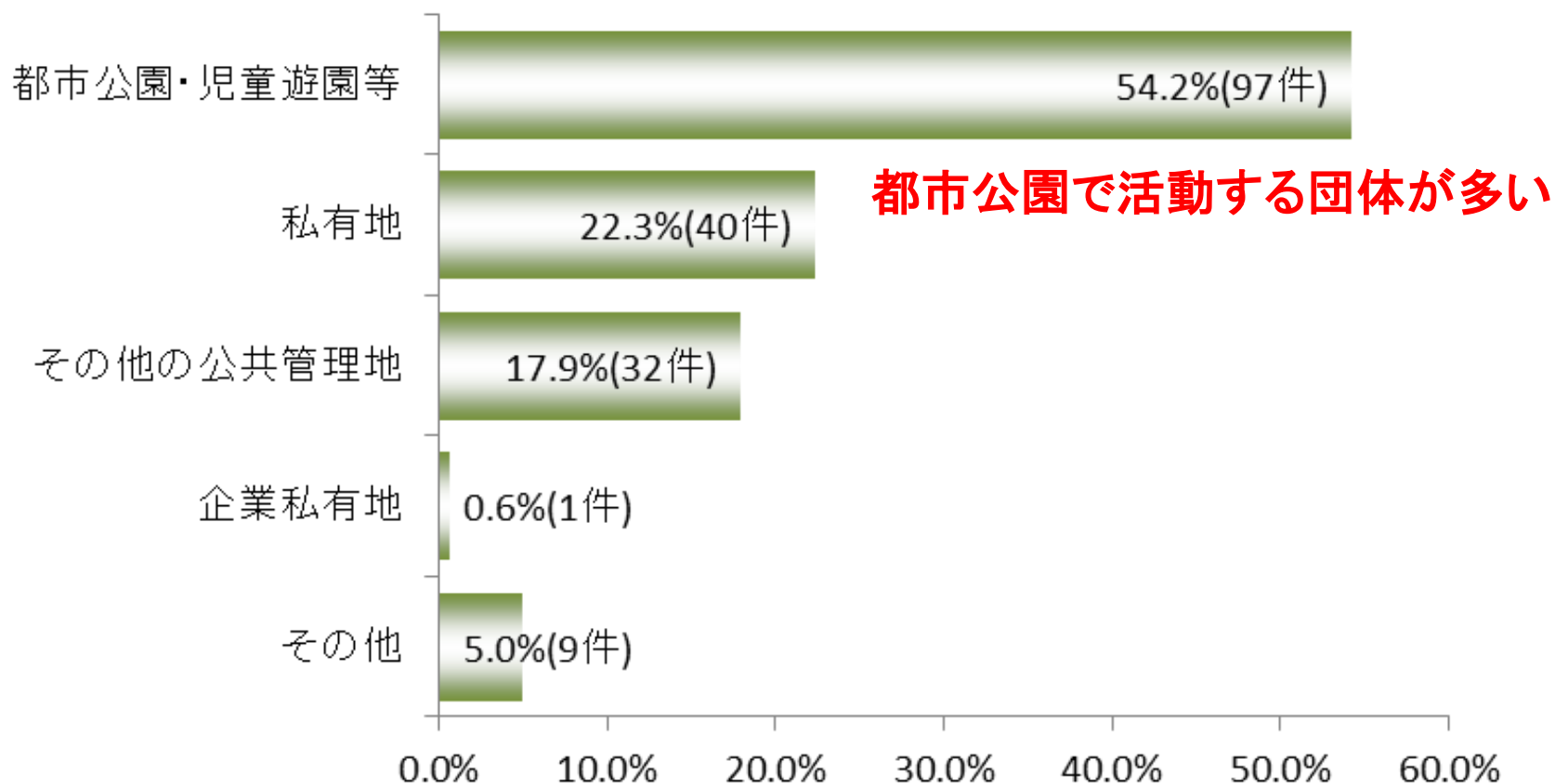


□ 週5日以上 □ 週4～3日 □ 週2～1日 □ 月1回～数回 □ 年数回 □ 不定期

常設(週5日以上)は、全体の10%

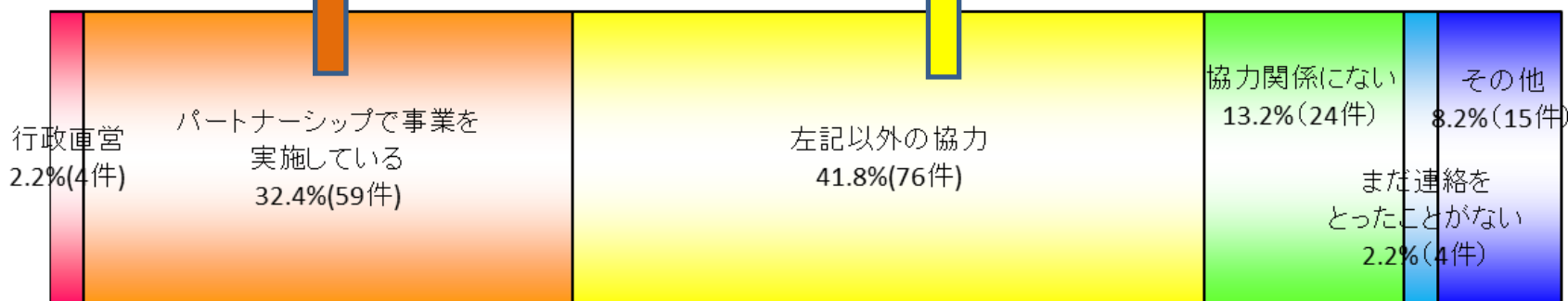
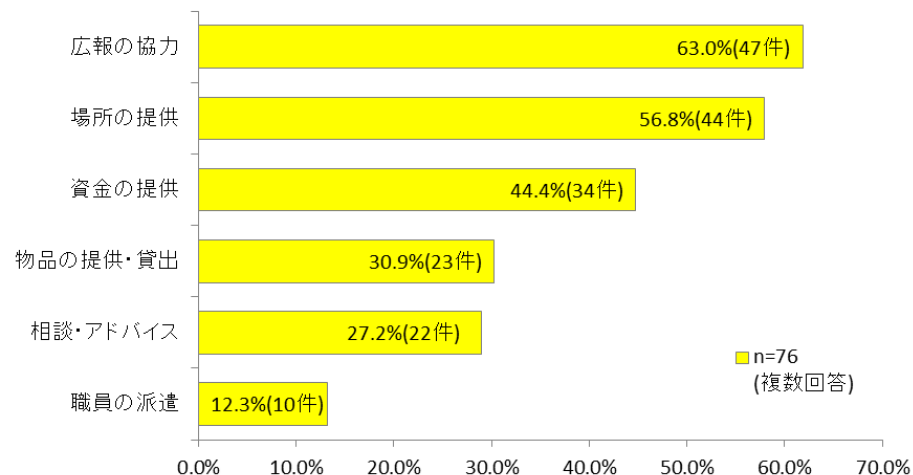
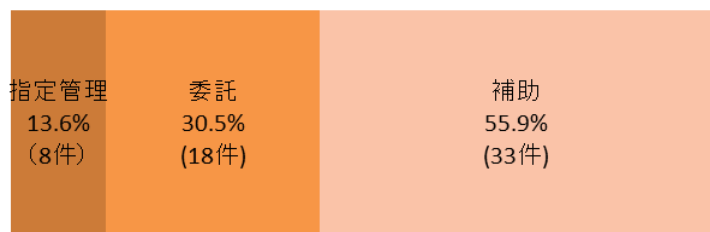
n=209

(3-2) 活動場所



n=179

(4) 運営形態(行政とのパートナーシップ)

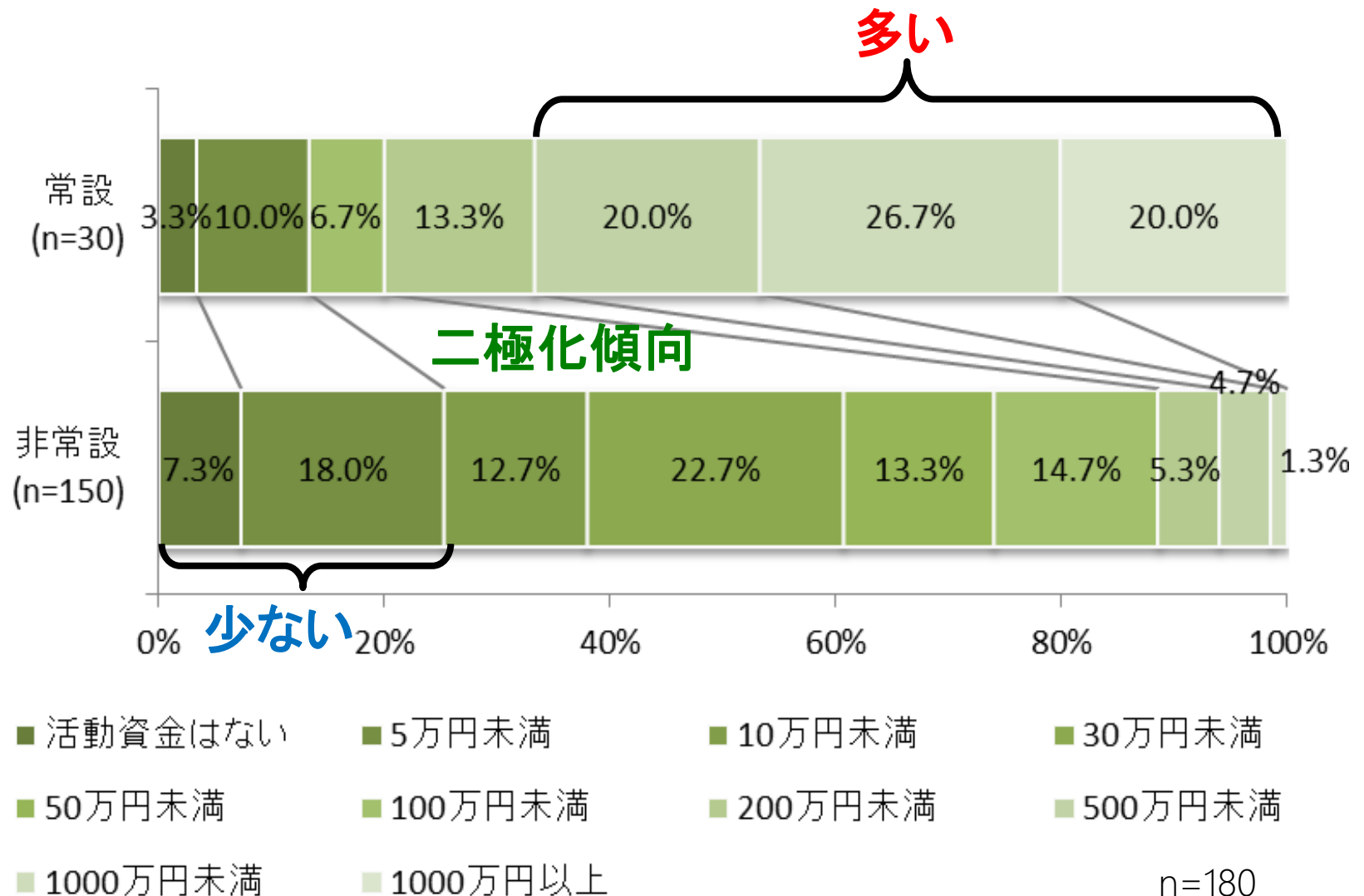


n=182

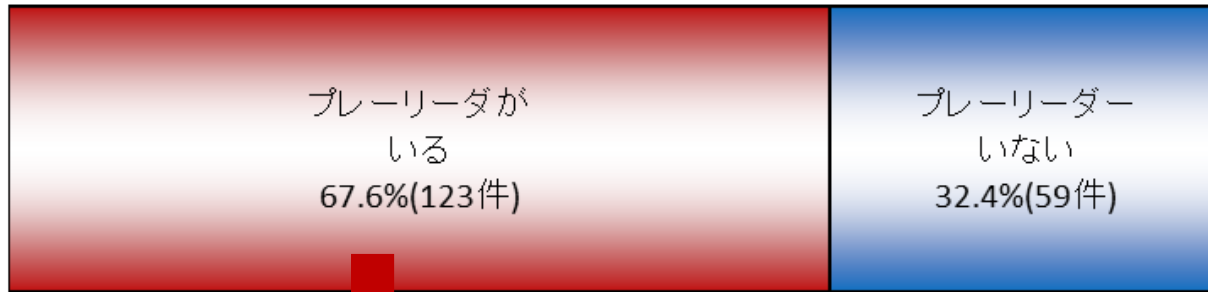
0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0%



(6) 開催頻度別にみた活動資金



(7) プレーリーダーの配置状況



n=182

プレーリーダー雇用状況



主たる職業として、月給の場合、
15万円～20万円程度

